港湾口海水放射線モニタ指示値  (2016年5月31日 〜 2016年6月6日 分)

<table>
<thead>
<tr>
<th>日時</th>
<th>全γ</th>
<th>全α</th>
<th>全ηγ</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>午前9時</td>
<td>1</td>
<td>2</td>
<td>3</td>
</tr>
<tr>
<td>午前10時</td>
<td>4</td>
<td>5</td>
<td>6</td>
</tr>
<tr>
<td>午前11時</td>
<td>7</td>
<td>8</td>
<td>9</td>
</tr>
<tr>
<td>午前12時</td>
<td>10</td>
<td>11</td>
<td>12</td>
</tr>
<tr>
<td>午後1時</td>
<td>13</td>
<td>14</td>
<td>15</td>
</tr>
<tr>
<td>午後2時</td>
<td>16</td>
<td>17</td>
<td>18</td>
</tr>
<tr>
<td>午後3時</td>
<td>19</td>
<td>20</td>
<td>21</td>
</tr>
</tbody>
</table>

背：検出限界値を示す。

港湾口海水放射線モニタ

シルトフェンス
海相浸水型

南防波堤
東防波堤
北防波堤

(注)海水放射線モニタは、荒天により海水が蒸れた場合、塩上がった海底砂の影響等により、データが変動する場合があります。
また、線水道線については、ストロントウム90のモニタリングを目的としています。現状ストロンチウム90のみを連続測定する事は難しい為、海水中に存在する線を放出する全ての株が測定しております。
ストロンチウム90は、これまでの分析結果で1μS以下と低いレベルとなっていますので、検出濃度の値は、通常自然核種であるカリウム40(十数μS)の影響を受けております。

検出限界値：全線で検出限界値を示す。

全線：6月6日 11:00〜13:00については、検出限界値に達しておりません。

参考：東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故箇所の保安及び特定核燃料物質の管理に関する規則に定める告示濃度限界は以下の通り

セシウム (Cs)134: 60 μS
セシウム (Cs)137: 90 μS

NDは検出限界値未満を表す。